

農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS 分科会（第21期・第1回）議事要旨

1. 日 時：平成20年12月15日（月）15：00～17：00
2. 場 所：日本学術会議6階6-B会議室
3. 出席者：西澤直子、三枝正彦、鈴木雅一、陽 捷行、木村真人（世話人）
欠席者：佐藤洋平、宮崎 毅
4. 議 事：

（1）委員長・副委員長・幹事の選出

委員長に木村真人を選出した。なお、副委員長・幹事の選出は、特任連携会員が決定した後選出することとした。

（2）特任連携会員

安藤 豊（山形大学農学部教授、Working Group「水田土壌」Chair）、
犬伏和之（千葉大学園芸学部教授、Commission C2.3「土壌生物」Chair）、
小崎 隆（首都大学東京、Commission C3.5「土壌劣化制御・修復・開拓」Vice-chair）
波多野隆介（北海道大学大学院農学研究科教授、Commission C4.3「土壌と土地利用変化」Chair-person）、
をIUSS分科会特任連携会員とすることを、農学委員会・食料科学委員会合同幹事会に要請することとした。

（3）委員の分科会における役割分担

1) 今期のIUSS分科会は、国際土壌科学連合（IUSS）におけるわが国の地位向上に努めるとともに、アジア地域を中心として国際的観点での土壌科学の発展に寄与するため、諸活動を行うこととした。

2) 各委員はその研究分野・研究歴・関連学協会から、それぞれ以下の地域・分野を通してIUSS分科会の活動を支援することとした。

（4）関連学協会との関係、連絡

1) IUSS分科会の活動促進のため、各委員は、関係する学協会にその活動の支援を依頼するとともに、IUSS分科会に関連する関連学協会の活動を把握し、関連学協会との関係促進・連絡調整に当たる。

2) 当面は、日本土壌肥料学会に依頼して、ホームページ内にIUSSサイトを開設するとともに、関連学協会のホームページから当サイトに繋がる窓口を設けるよう、各委員が関係する学協会に働きかけることとする。

3) 関連学協会として、以下の学会等が挙げられる。

森林立地学会、土壌物理学会、日本作物学会、日本砂漠学会、日本森林学会、日本地理学会、日本土壌動物学会、日本土壌微生物学会、日本土壌肥料学会、日本ペドロジー学会、農業環境技術研究所、農業農村工学会、日本腐植物質学会、第四紀学会、環境科学会

（5）本分科会の活動について

- 1) 過去に開催された国際土壌科学会議 (ISSS) への日本人の出席状況 (参加数、所属学会) に関する資料を作成する。
 - 2) 国内外で開催される土壌科学に関連する国際会議の情報を把握し、周知する。
 - 3) 今期の主たる活動の内容について、次回の分科会で論議することとした。
- (6) その他
次回の分科会を2月～3月に開催する。

以上